

宮城県生協連

東日本大震災復旧・復興ニュース

NO. 6

2012年3月12日（月）発行

発行：宮城県生協連事務局

担当 野崎 和夫

〒981-3351

仙台市青葉区柏木 1-2-45

TEL:022-276-5162

FAX:022-276-5160

e-mail:sn.m10046kn@todock.jp

県連では、会員生協や関係団体等の大震災からの復旧・復興に向けたとりくみについてお知らせしていくために、「東日本大震災復旧・復興ニュース」を発行しています。現在、会員生協の状況について、集約中です。会員生協の皆様からも、情報提供いただけますようお願いいたします。

●あいコープみやぎ 石巻の水産工場に「復興の火」が灯る

あいコープみやぎが魚肉練り製品等で長年提携してきた高橋徳治商店は、石巻港から程近い本社工場と第二工場が津波でほぼ全壊。工場はたくさんのヘドロと瓦礫に覆われ、呆然と立ち尽くすしかない状況でした。

一度は再建を諦めかけたのですが、高橋徳治商店を慕うあいコープ組合員をはじめ全国の生協から、続々と励ましの声、支援物資、義援金が届き、多くのボランティアが駆けつけ清掃活動が始まりました。あいコープの役職員や組合員も継続して清掃ボランティアに取り組みました。震災後しばらくはライフラインが復旧せず、水は川から汲み上げ、暗くなる前に終わらせる等なかなか先が見えない中、根気のよい作業を続け、推定50トンのヘドロをすべて人力で掻き出したのです。

そして10月、あいコープ他全国の生協と共に「火入れ式」を執り行い、練り製品の製造を再開。7ヶ月前には誰も想像できなかった奇跡の復活を果たしました。

あいコープは今後も生産者と共に「地産地消」を復興し地域再生に取り組んでいきます。

●大学生協東北事業連合 「未来の大学生を応援したい」

全国大学生協連では、震災直後の4月から七ヶ浜ボランティアセンターに、学生ボランティアを派遣してきました。2012年2月まで19回にわたり派遣をすすめ、全国の大学から、のべ700名の学生が参加しています。当初は瓦礫撤去作業が主な内容でしたが、現在は小中学生の学習支援ボランティアを中心に行っています。学習支援の傍ら、被災した小中学生から当時の状況を伺うことがあります。小中学生にとっては、家族や近所の方には話せない被災した心境を、他県からの参加している大学生に話すことで、心のケアにもつながっているようです。

今後、東北事業連合では、「未来の大学生を応援する」という視点を震災復興のテーマとし、学生ボランティア活動支援や小中高校生とふれあうとりくみを進めていく予定です。

● 全国労働者共済生協 「国土緑化推進機構の「緑の基金」へ寄与することを決定

全労済宮城県本部では、被災された組合員の1日も早い生活再建を支援するべく現場調査および給付処理を最優先に対応を進めてきています。2012年1月31日(火)現在、受付件数40,660件、給付金額424億円という状況です。引き続き1日も早い共済金の支払を目指し、調査要員体制を構築しながらの対応を進めていきます。

また、全労済としては、「社会貢献付エコ住宅専用火災共済」の2011年5月末の契約実績にもとづき、「公益社団法人 国土緑化推進機構」の実施する「緑の基金」用途限定募金～東日本大震災復興事業へ寄与することを決定し、2011年12月9日(金)に全労済会館において、1100万円を贈呈いたしました。

この「緑の募金」では、大きな被害を受けている被災地の復旧・復興に向けて、地域の防災林の森林整備や学校周辺の緑化等の被災地域復興事業が実施される予定です。



(左) 国土緑化推進機構 梶谷辰哉専務理事
(右) 全労済 田原憲次郎理事長



国土緑化推進機構の活動風景

寄付対象団体

公益社団法人 国土緑化推進機構「緑の基金」用途限定募金
～東日本大震災復興事業概要～

1. 海岸防災林等の森林整備
2. 地域周辺や学校周辺の緑化
3. 避難所や仮設住宅などの被災者向けの間伐材等による「組手仕」等の寄贈

● みやぎ県南医療生協 山元町での被災者支援活動をこれからも続けます

1月から、みやぎ生協仙南ボランティアセンターや地元NPO団体の皆さんと山元町仮設住宅集会所での支援活動を共同でおこない、医療生協として健康チェックや健康体操などを毎月定例で4回開催しています。

特に毎月第2土曜日には、兵庫県の医療生協からの支援を受け、仮設住宅での支援活動の他に、在宅被災者のみなさんへの支援として、支援物資配布や茶話会、健康チェック、脳いきいき教室など被災されたみなさんと話し合いをしながら活動を継続しています。

2月11日には、震災直後、泥かきなどの支援に入った方の家（今はすっかりきれいなり

ました)をお借りして、近所のみなさんと茶話会を開催しました。後期高齢者医療保険料の値上げ問題、確定申告、消費税についての意見や今後の地域づくりへの要望などがたくさん出されました。今後は、税金に詳しい専門家の参加を要請したり、医療生協としてできる健康づくり、地域づくりを進めるために、これからも全国の医療生協の仲間の力を借りながら、被災者の皆さんの生活再建に少しでも応えていけるようにしていきたいと思えます。

●日本生協連 東日本大震災の被災地や、全国各地のさまざまな取り組みを紹介する『つながろう CO・OP アクション情報』第 14 号に、みやぎ生協役員室広報担当 係長 本間賢二さんが紹介されています

本間さんは、みやぎ生協の復興支援活動取材し、間近で見えてきました。本間さんの取材は撮影だけでなく、一緒に作業も手伝うというスタイル。その理由を聞くと「せっかく被災地に入らせていただいているのに、取材だけでは申し訳ないですし、何か自分も力になればという気持ちがあります」

震災により、本間さんの実家がある気仙沼や、お母様の実家があり思い出深い町である志津川も被害を受け、本間さん自身も親戚やたくさんの友人・知人を亡くしました。

最初は、将来像が見えずに不安ばかりでした。取材に行っても、答えてくださる方も少なく。しかし、だんだん被災地の方の表情も明るくなってきて、今は復興のスピードが思った以上に早いことに驚いています。継続して取材に入っている志津川のカキ養殖施設では、その復興の様子を間近で見ることができ、感慨深いですね」 本間さんはこの 1 年を「助け合いを実感できた 1 年」と表現します。同じ目的で、「同じ作業をする。そこでできた仲間たちとの縁を、これから先もずっと大切にしたいです。」

みやぎ生協 ボラセンニュース

Vol.36 2012年2月15日(水)

発行：みやぎ生協ボランティアセンター
お問い合わせ：仙台市泉区八乙女 4-2-2
みやぎ生協生活文化部

TEL.022-218-5331 FAX.022-218-5945
E-mail: sn.mfukushinet@todock.jp



◆お雛様づくりをしました

1月23日(月)、石巻市の三反走仮設住宅集会所で、仙台市泉区と石巻市のメンバーと一緒にふれあい喫茶を開催し、お雛様づくりをしました。「夢中になって作って楽しかった」「かわいいお雛様ができたので、孫にあげたい」と喜ばれました。男性も参加され「お雛様は作れなくても、ここで話ができるだけで楽しい」と話されていました。

◆サークルと一緒に開催

1月28日(土)、仙南ボラセンが、名取市の美田園第一仮設集会所で、名取西店サークル「方言を語り残そう会」の皆さんと一緒に、ふれあい喫茶を開催しました。お茶やコーヒーを飲みながら、方言での「語り」のほか、大黒様の舞いや福笑いなどを楽しみ、新春らしいひとときを過ごしました。また、仙台市青葉区の八幡町店こ～ぶ委員会から「おひな様の箸入れ」のプレゼントもあり、「大事に飾ります」ととても喜ばれました。



◆借り上げ仮設住宅でふれあい喫茶

2月1日(水)、仙台市泉区鶴が丘地域のメンバーが、鶴が丘の借り上げ仮設住宅の集会所で初めてのふれあい喫茶を開催しました。県内各地から移り住んでいる方々が参加され、ハワイアンストラップをつくりながら、のんびりと会話を楽しみました。「こちらに来てから故郷には一度も帰っていない。知人に電話はするけど見てはいないね…」と話される方も。活動したボランティアは「いろいろな地域からいらした方が、打ちとけて会話するきっかけになれば。曜日など工夫しながら皆さんが参加できるよう活動を続けていきたい」と話していました。



◆くらしの助け合いの会と県北ボラセンが協力

2月7日(火)、気仙沼市の松川地区仮設住宅集会所で、助け合いの会メンバーと県北ボラセンが、ふれあいお茶会を開催しました。「ありがたい気持ちを雑巾にこめて」プロジェクトの雑巾縫いも行い「楽しい。また次回も楽しみにしているよ」と喜ばれました。「誰かの『津波だ！逃げろ』という叫び声に助けられた。その方に感謝したいよ」と話される方も。歌を歌って、みんなを笑わせたり和ませてくれた方もいらして、とても楽しく過ごしました。



◆「お茶っこ飲んでいがい」 in 石巻水押球場仮設住宅

2月7日(火)、石巻大橋店こ～ぶ委員会が、水押球場仮設住宅集会所でお茶会を開催し、15名が参加して、お雛様づくりをしました。「お雛様を飾りたくなかったが買うのも…と思っていたので、さっそく飾ります」と喜ばれました。最初、手先を使うのが大変そうだった方も、お互いに教えあいお手伝いするうちに、話はずみ笑顔が出て、にぎやかな時間を過ごすことができました。「仮設住宅の自治会でも集まる機会を作っているが同じ顔ぶれになりがちで、仮設住宅以外の方が来て交流してくれると助かる」との声も寄せられました。

◆ボランティア活動予定◆ 活動希望・お問い合わせ：TEL.022-218-5331(ボラセン山田)

●子育て支援の企画にお手伝いいただける方募集！(主催：災害子ども支援ネットワークみやぎ)

(1)3月1日(木)9:20~12:30 七ヶ浜町子育て支援センター

「子育てをもっと楽しく」講演会での、会場設営・受付・乳幼児の預かりなど

(2)3月9日(金)12:00~16:30 七ヶ浜町第一スポーツ広場仮設住宅集会所

「アツと驚く独楽実演!「独楽名人登場」(昔遊びの活動)」での、会場設営・受付・一緒に遊ぶなど

〈子育て&ふれあい喫茶〉2/21(火) 10:30~12:00 (巨理町)みやぎ生協巨理店

〈ふれあい喫茶〉2/20(月) 10:00~12:00 (東松島市)グリーントウンやもと仮設住宅集会所

2/23(木) 10:30~12:00 (仙台市)あすと長町仮設住宅集会所 / 卸町5丁目仮設住宅集会所

2/23(木) 10:30~12:00 (塩竈市)伊保石仮設住宅集会所 / 13:30~15:00 塩竈体育館仮設住宅集会所

〈ふれあい喫茶&健康チェック〉2/22(水) 10:00~12:00 (山元町)旧坂元中学校跡地仮設住宅集会所

〈オープンカフェ〉2/23(木) 10:00~13:00 (石巻市)みやぎ生協蛇田店

〈あばいんカフェ〉2/23(木) 10:00~12:30 (石巻市)みやぎ生協石巻渡波店メンバー集会所

〈健康相談会&ふれあい喫茶〉2/23(木) 13:45~15:15 (多賀城市)高橋仮設住宅集会所

〈ふれあい喫茶&方言を語り残そう会〉2/25(土) 10:00~12:00 (名取市)美田園第一仮設住宅集会所

〈坂総合病院主催お楽しみ会のお手伝い〉2/25(土) 10:30~13:30 (多賀城市)城南仮設住宅集会所